

産業課の目標（平成 21 年度）自己評価書

産業課長 京 増 孝 一

達成度

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1. 農業の振興と連携の強化（農政振興班）</p> <p>効率的・安定的な農業が営めるよう、担い手の育成・農家の経営向上に努めるとともに、農村環境整備等や地域資源を活かした特産物づくりへの取組を支援します。</p> <p>また、農地の有効活用を図るため、耕作放棄地の再生利用の推進に努めます。</p> <p>（1）効率的・安定的な水田農業の確立</p> <p>消費者ニーズと地域の特性を活かし、良質なお米の生産と流通改善やブランド米の取組を支援するとともに地産地消を推進します。</p> <p>（2）畑作営農の経営支援</p> <p>特産物（落花生など）の生産支援と多品種生産野菜の奨励による地産地消を推進します。</p> <p>（3）担い手の育成</p> <p>農業従事者の高齢化に伴い次代を担う農業者の確保努めるとともに、経営改善・規模拡大のための機械・施設などの導入に支援を行います。</p> <p>（4）農産物加工販売の育成支援</p> <p>町の新鮮な農産物を活かした加工販売を奨励し、町の資源を活かした特産品づくりや加工品の開発・販売を支援します。</p> <p>（5）農村（集落）環境の整備と農地保全</p> <p>国営流域水質保全機能増進事業「印旛沼二期地区」の推進と農村環境の向上対策である農地・水・環境保全事業の推進に努めます。</p> <p>市民農園の整備拡充などにより、農地の整備保全に努めます。</p>	4	<p>J A 成田市・朝市組合・味だより・根古谷環境保全会や土地改良区などの関係団体と連携協力を図り事業の推進に取り組んだ。（ふるさとまつり、朝市まつり、浦安市との交流、浦安市民まつり参加、商工会夏まつりなど）</p> <p>国営印旛沼二期土地改良事業については、平成 22 年度着工にむけて、国・県・関係市町村・印旛沼土地改良区と連携推進した。</p> <p>森林資源の保全として、サンブスギ再生事業補助を行った。（26アールの植林）</p>

<p>(6) 耕作放棄地の再生利用</p> <p>酒々井町耕作放棄地対策協議会の開催及び耕作放棄地再生利用推進計画を策定し、事業の推進に努めます。</p> <p>(7) 森林の保全と資源の活用</p> <p>荒廃した森林の再生団体を育成します。また、椎茸、竹炭等の生産・販売活動を支援します。</p> <p>2. 商工業・観光の振興（商工観光班）</p> <p>(1) 商工業の振興</p> <p>商工会の経営支援事業を継続的に、積極的な活動に支援を行います。</p> <p>(2) 地域観光資源の活用</p> <p>観光振興を推進するため地域資源の活用を図ります。</p> <p>特産品のお酒、酒々井ブランドとして売り出したお米や農産物等を町主催のイベントをはじめ、さまざまな機会を通じ、町内外へのPR等に努めます。</p> <p>(3) 地域産業振興による財政基盤の強化推進</p> <p>酒々井インターチェンジの設置による波及効果をまちづくり全体に活かし、安定した財政基盤を築くために、優良企業の誘致や交流人口の増加による産業活動の活性化を図るとともに、雇用の場を確保拡大し、地域経済の活性化を推進します。</p> <p>特に、墨工業団地内の未利用地については、自社操業等企業立地の推進を図ります。</p> <p>3. 施設の管理運営</p> <p>(1) ちびっこ天国（商工観光班）</p> <p>酒々井ちびっこ天国の運営については、住民サービスの向上及び経費の削減を図るため指定管理者制度を導入しています。</p> <p>指定管理者との連携を図り、より多くの方々に利用いただける施設づくりに努めます。</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>商工会との連携を図り商工会事業に対する支援を行った。また 商工会、JA成田市・朝市組合・味だより・根古谷環境保全会などの関係団体と連携し、事業やイベントの開催及び他市町村などのイベントに参加しPRを行った。</p> <p><u>墨工業団地に(株)エフケイ、JR酒々井駅西口に(株)せんどうが立地することとなった。南部地区については、UR・オリックス不動産の予約契約は、解除となったが、現在、一括譲渡から分割譲渡・賃借も可能となるようURは、方針の変更を行い、再公募を行うことで作業が進められることとなった。</u></p> <p>※公表時期要注意</p> <p>ちびっこ天国については、次期指定管理者応募がなかったことから、健康づくり事業を自主事業とし、平成22年度から23年度指定管理者の再募集を行いセントラルスポーツグループを選定した。(プール事業、7月の天候不順・健康事業、利用者数などでともに苦戦)</p>
---	-------------------	--

<p>(2) コミュニティプラザ（商工観光班）</p> <p>より多くの方々に利用いただける施設運営に努めるとともに、1階ロビーについては、引き続き各種団体等の展示PRのスペースとして提供します。</p> <p>(3) ハーブガーデン・生涯生活センター（農政振興班）</p> <p>ハーブガーデンについては、やすらぎのひとつを感じてもらえるよう施設の適切な管理運営に努めます。</p> <p>生涯生活センターについては、みそづくり、缶詰作業などのグループ学習や情報交換、仲間作りの場として利用しやすい施設の管理運営に努めます。</p> <p>産業課のチャレンジ目標</p> <p>農家・商工業関係者のみなさんとともに、酒々井の安心安全で美味しい意農産物や加工品の生産及びPRに取り組むとともに、優良企業の誘致、商工業の振興を図り元気なまちづくりを推進します。</p> <p>なお、南部土地区画整理事業の認可取得（都市再生機構）がなされたことにより事業区域内の土地活用の推進に町も協力支援してまいります。</p>	<p>4</p>	<p>ハーブガーデンについては、5月に県民だよりに掲載され大幅な来園者増となり、スタッフ一丸で取り組んでいただいた。また、平成22年度からコミュニティプラザが一体的に管理することとした。</p> <p>コミュニティプラザ、生涯生活センターについては適切な管理運営に努めた。</p> <p>商工会、JA成田市・朝市組合・味だより・根古谷環境保全会などの関係団体と連携し、事業やイベントの開催及び他市町村などのイベントに参加しPRを行った。</p> <p>南部地区については、UR・オリックス不動産の予約契約は、解除となったが、現在、一括譲渡から分割譲渡・賃借も可能となるようURは、方針の変更を行い、再公募を行うことで作業が進められることとなった。</p>
--	----------	---